

G FUKUOKA

明日を思う。暮らしを思う。

議会だより 福岡

春号



1月臨時会 3月定例会 contents

特集

地震に備える P2

議案審議 P6 総括質疑 P8 一般質問 P9

委員会調査リポート P12 議会トピックス、おたよりカフェ P14



3児を子育て中
藻形 志緒理さん

子どもや、女性が 安心できる環境を

単身の女性や母子家庭、乳幼児連れ世帯を保護するためにパーティションは必要です。また、子どもが気兼ねなく遊べるスペースも確保してほしいです。

快適に過ごすための 備蓄品も検討する

問 避難所運営では、少しでも過ごしやすくする配慮が重要である。本市の毎年の備蓄品購入はほとんどが食料品であるが、段ボールベッドやプライバシー保護のためのパーティション等も計画的に備蓄する必要がある。現在の備蓄状況は。

避難者を過ごすしやすく するための配慮は

答 避難所運営では、少しでも過ごしやすくする配慮が重要である。本市の毎年の備蓄品購入はほとんどが食料品であるが、段ボールベッドやプライバシー保護のためのパーティション等も計画的に備蓄する必要がある。現在の備蓄状況は。

パーティションは順次増やし、現時点で118枚を保有している。段ボールベッドは5台保有しているが、再利用性や収納性などを検討した結果、令和5年度に要介護者向けにワンタッチ折り畳み防災ベッドを10脚購入した。ほかにも避難者のための取り組みとして、ふくとぴあやカメリアなどではペット同伴での避難が可能で、簡易トイレセットやポータブル電源の準備もしている。(防災安全課)

あれから進んだのか

市には備蓄品を供給する業者もいるため、災害時における物資調達に関する協定を踏まえ、対応していく。

答 パーティションは現在60枚ほど準備している。食料品と比較すると備蓄量が圧倒的に少ないため、今後はプライバシー保護や快適に過ごすための備蓄品にも目を向けていく。

そういえば
あの質問は
どうなった？

避難者に配慮した 避難所運営は？

令和元年12月
定例会一般質問

問 訓練の内容により参加人数の増減はあるが、必須訓練のあとの任意訓練は、それぞれの地域の自主性に任せている。参加者数確保のため、地域行事と併せて実施したり、毎回新しいものを取り入れたりにしている地域もある。今後は報告書を配布するだけではなく、特色ある訓練内容の取り組み事例を紹介する場を考

他の行事とコラボ等 取り組み事例を紹介

答 訓練の内容により参加人数の増減はあるが、必須訓練のあとの任意訓練は、それぞれの地域の自主性に任せている。参加者数確保のため、地域行事と併せて実施したり、毎回新しいものを取り入れたりにしている地域もある。今後は報告書を配布するだけではなく、特色ある訓練内容の取り組み事例を紹介する場を考



美容師
古田 あゆみさん

地震直後の 火災への備えを

前年度は組長でした。訓練には毎年参加しています。地震後に火が出た場合、素早く対処できるように、消火器の選び方や使い方を学びたいです。

訓練参加者を増やす 方策は

問 毎年開催している防災訓練の参加人数は増えているのか。毎回、同じことの繰り返しで参加人数が減っている地域もある。また、自治会長が毎年交代になったり、現役世代や子育て世帯が担ったりしている場合もある。様々な行事の中で防災訓練の充実への取り組みは。

えいてきたい。 あれから進んだのか

11月5日「津波防災の日」に合わせて、11月の土曜日に全市一斉防災訓練を行っている。コロナ禍の影響で集合型訓練を自粛した地域が多かったが、令和5年度は防災意識が高まり、大幅に参加者が増え、訓練内容もコロナ禍前よりも創意工夫され、より充実したものになった。さらに中学生との連携など、取り組みを進めている。(防災安全課)

そういえば
あの質問は
どうなった？

全市一斉防災訓練の 今後の取り組みは？

令和元年12月
定例会一般質問

備えあれば憂いなし!!

地震に自信はあるのか!?



津屋崎中学校
生徒会副会長
岡田 光生さん

津屋崎中学校
生徒会長
村上 舞衣さん

中学校で避難所運営訓練を実施

津屋崎中学校では避難所運営を防災訓練で行いました。仕切りや簡易ベッドを組み立て、簡易的な避難所を設置し、非常食用のご飯を使っておにぎりを作りました。

常日頃からの備えが大切

災害はいつ、どこで、どのように起こるか、予測が困難です。誰もが災害により被災する可能性があるという心構えを持つことが備えの第1歩になります。



福津市社会福祉協議会
中島 浩さん

宮司地区
郷づくり推進協議会
安全安心部会
阿部 康英さん

避難所運営を担当

災害が起きたら、避難所開設のため宮司コミセンに駆け付けます。防災袋は常に準備しています。避難所運営のボランティアスタッフを募集中です。

日頃から災害に備える準備を

防災学習で学んだことを生かして、非常食の備蓄を定期的に確認し、災害時にどこに集合するかなど家族で話し合い、災害に備えています。



福岡南小学校6年生
森本 真奈さん



ふくつ防災士会
浜 秀樹さん

災害に関する啓発 活動を実施

ふくつ防災士会は常日頃から自身の自己研鑽と、小学校や地域での防災授業等を実施しています。「備えあれば憂いなし」を信じて啓発活動に努めています。



九州電力送配電(株)
福岡支社 配電部
福岡配電事業所
西牟田 祥さん

切れた電線には近寄らないで

まずは屋内の安全な場所に避難を。火災や感電の危険を回避するため、電気のブレーカーをオフに。屋外で切れた電線を見かけても、絶対に触らないで!

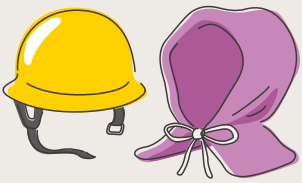
□水、食料



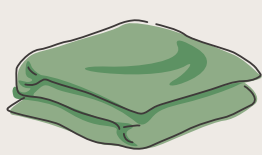
□安全靴、長靴



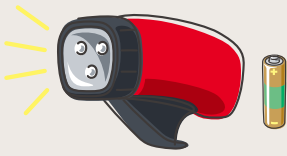
□防災ヘルメット、防災ずきん



□タオル



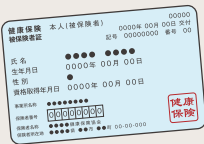
□懐中電灯、予備電池



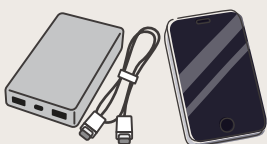
[非常用持ち出し品]

いつ、どこで、災害に遭遇するかわかりません。災害に備えて、ご家庭や職場で非常用持ち出し袋を用意しておくことをおすすめします。日頃から非常用持ち出し品や賞味期限等の確認しておきましょう。

□保険証のコピー



□モバイル電池



□携帯ラジオ



□ビニール袋



□軍手



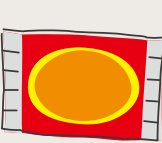
□ティッシュ類



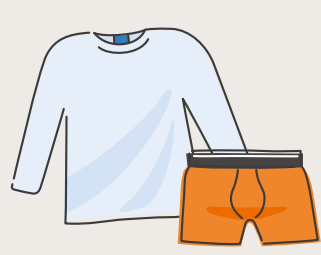
□救急用品



□カイロ



□衣類、下着



2400人分の食料と飲料水を常時準備

防災力向上のため、県の備蓄計画に基づき食料や飲料水などの災害備蓄品を準備している。その一部を消費期限到来等に伴い更新するため69万5千円の予算で補充。

今年度の防災予算はどうなった？

消防団活動服の更新・消防行政無線の整備

消防庁の装備新基準を満たし、機能性の高い消防団の活動服を934万2千円の予算で更新。また、消防行政無線の屋外支局電池交換を390万7千円の予算で実施。

そういえばあの質問はどうなった？

災害に備えた耐震化対策は？

災害に備えた避難所の安全性の確保は

問 各地で地震が発生しており、この地域でもいつ地震が発生するかわからない。避難場所になっている施設の安全点検はどうしているのか。

また、市内には古い建物も多くあるが、市としてどのような対策を行っているのか。

耐震改修の補助制度を活用し整備促進

答 市内の避難所は、すべて耐震構造、または耐震補修を実施済となっている。安全点検は計画的に実施している。本市では、木造家屋に対し、改修のための補助金を交付する要綱を策定している。県では、耐震の診断士を派遣する制度があり、その際に補助金を受け取れる給付措置がある。耐震診断を受けて改修工事を行った場合、市から最大60万円の補助をする制度もある。

あれから進んだのか

市では、昭和56年5月以前に合法的に建築された木造2階建てまでの住宅の耐震改修工事に対し、50%の補助（上限60万円）を継続して行っている。しかし、多額の工事費がかかることもあり、これまでの実績は、平成23年の補助開始から現在までで8件である。能登半島地震以来、問い合わせや相談は増加傾向であり、その都度、補助制度を案内している。（都市計画課）

住まいの耐震化まずはご相談を



都市計画課 仲 拓哉 開発建築係長

建物の耐震強度は古いものほど弱くなります。平成28年の熊本地震でも顕著でした。耐震改修には期間も費用もかかりますが、まずは相談してみませんか。



福津消防署 救助警防小隊 猪俣 慎之介さん

地震が起きたらどうする？

まず、自身の身を守る行動が最優先。揺れが収まったら周りに目を向け、火を消す。退路を確保し、家族の安全確認、そして最新情報を取得して行動を。



福津市消防団 第3分団 分団長 花田 良平さん

地震に備えて訓練を実施

地震の時、消防団は各地域の被害状況の把握、人命救助、避難誘導等を担います。防災訓練では、地震に備えて消防署と連携し、訓練の支援や補助を行います。

防災を考える時間をつくろう

家庭や職場で地震の時に倒壊や火事、津波など、どんな災害が考えられるか「防災を考える時間」を持ちましょう。自分の命を守る日頃からの準備が大切です。



福津市消防団 女性班 小田 恵美さん



宗像プロパン瓦斯株式会社 梅本 継大さん

ガス警報器の設置を

ガスは、地震などの強い揺れを感知すると自動的に遮断されます。万が一のガス漏れにも備え、ガス警報器の設置を推奨しています。

議案審議

議案等が議会に提出されてから議決されるまでの審議の内容を報告します。

1月臨時会

3月定例会

令和5年度
予算審査(補正) 特別委員会

【一般会計】1億4453万円を追加し、総額316億3063万円となった。

1月臨時会

低所得者支援給付金事業費

低所得世帯へ物価高騰の負担軽減を図る費用
2億6241万円

3月定例会

農林水産業経営強化事業費

農業法人が行う、いちご栽培ハウスなどの施設・設備等の導入に対して、一部補助を行う費用
1億2500万円

総務文教委員会

工事請負契約を締結(新設小学校造成工事(1工区))

賛成少数で可決

本会可決

令和5年11月17日に入札が行われた新設小学校造成工事(1工区)の工事請負契約を締結することについて、議決を求める。

主な討論

賛成

議案自体に瑕疵がなく、今やらなければ令和9年4月開校が難しくなるとの答弁もあった。請願書に記載されている住民との合意形成は不完全ではあるが、一定程度進められていること、今後も地域住民へ丁寧な説明を実施することしたため賛成。

反対

12月定例会で、新設校建設予定地に関する請願書を全員一致で採択したが、十分な配慮対応がされていない。開校が間に合わないからと契約が進められており、周辺地域の安全性の評価と地域住民への説明が不十分であるため反対。



報告書はこちら

令和6年度
予算審査(当初) 特別委員会

【一般会計】当初予算の総額は312億3153万円となり、前年度より28億897万円、9・9%の増額と過去最大の予算となった。

公共施設包括管理事業費

公共施設123か所を対象に包括管理業務委託を導入し、管理品質の向上及び安全性の確保を図るための費用
3億9471万円

子どもの居場所づくり事業費

子ども食堂や学習支援の場所を提供する地域団体等が行う取り組みを支援するため、補助を行う費用
66万円



▲子ども食堂 手作りしたジャムの試食の様子

建設環境委員会

市中小企業振興条例を制定

賛成多数で可決

経済の健全な発展及び市民生活の向上を図るため、基本理念として、中小企業の振興に関する施策の柱となる事項を定めた条例を制定。

主な質疑

問 中小企業振興審議会の構成員は。

答 県の関係者、学識経験者、工会、市内事業者、金融機関、公募の委員を想定している。



▲多くの中小企業が在籍する 福津市商工会



報告書はこちら

人事案件に同意

《教育委員会委員》
田中 一郎さん
任期 令和6年4月7日～
令和10年4月6日

小学校校舎施設整備事業費

過大規模となっている福岡小学校の教室不足等に対応し、教育環境の改善を図るため、宮司地区に進めている新設小学校整備の実施設計と造成工事を行う費用
5億8291万円

雨水浸水対策事業費

安全・安心を確保するため、公共下水道全体計画の排水区を対象に、内水浸水想定区域図を策定し、雨水管理方針で定める浸水要因の分析と地域ごとの課題整理を行う費用
7880万円

農林水産業経営強化事業費

新たに果樹の栽培に取り組む農業者に対して栽培環境の整備の補助を行う費用
300万円

令和6年度
予算審査(補正) 特別委員会

【一般会計】400万円を追加し、総額312億3553万円となった。

障害者地域生活支援事業費

本来は消費税課税対象事業であるが、消費税非課税の取り扱いとなっていたため、その調整を行う費用

市民福祉委員会

市国民健康保険税条例を改正

賛成多数で可決

国民健康保険法施行令の一部を改正する政令が公布されたことに伴い、関連する市国民健康保険税条例を改正。

主な質疑

問 今回の条例改正により保険税収額はどのように変動するのか。

答 賦課限度額が上がる分の税収は増える。また軽減世帯の対象世帯は広がるため、現在の試算では収入が減ることになるが、軽減対象分は県の交付金があるので、マイナスにはなることはない。



▲市役所の国民健康保険の窓口



▲定員増となる津屋崎小学校学童保育所

市学童保育所条例を改正

賛成多数で可決

津屋崎小学校学童保育所(第1)、津屋崎小学校学童保育所(第3・第4)の定員を令和6年4月1日から増やすことに伴い、条例を改正。

主な質疑

問 現在、定員数に対して弾力的措置をとっているのか。また、施設基準で定員数を増やした場合、弾力性は保たれるのか。

答 令和6年度は235人の申し込みがあり、今回定員が20人増で220人となるが、人数的には若干超えている。今後の定員数については、指定管理者と協議し、弾力的に対応していく。



報告書はこちら

1月臨時会・3月定例会の 公開します。みんなの賛成と反対		議員名																高山 賢一
結果	案件	大山 隆之	中村 恵輔	山本 祐平	岩下 豊	井手口 忠信	倉元 敏徳	佐伯 美保	福井 崇郎	秦 浩	石田 まなみ	尾島 武弘	中村 晶代	戸田 進一	榎本 博	米山 信	中村 清隆	
1月臨時会																		
可決	令和5年度一般会計補正予算(第6号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
可決	市手数料条例を改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3月定例会																		
可決	令和5年度一般会計補正予算(第7号)	○	○	○	●	○	○	●	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○
可決	令和5年度国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
可決	令和5年度後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
可決	令和5年度介護保険事業特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
可決	令和5年度公共下水道事業会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
可決	令和6年度一般会計予算	○	○	●	●	○	○	●	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○
可決	令和6年度国民健康保険事業特別会計予算	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
可決	令和6年度後期高齢者医療事業特別会計予算	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
可決	令和6年度介護保険事業特別会計予算	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
可決	令和6年度公共下水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
同意	教育委員会委員の任命への同意(田中一郎さん)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
可決	令和5年度一般会計補正予算(第8号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
可決	令和6年度一般会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
可決	市一般職の職員の給与に関する条例を改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
可決	市職員の育児休業等に関する条例を改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
可決	市営住宅管理条例を改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
可決	工事請負契約を締結(健康福祉総合センター外壁・防水改修工事)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
可決	工事請負契約を締結(複合文化センター文化会館大規模改修工事)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
可決	工事請負契約を締結(福岡中学校校舎増築工事(設計・施工一括))	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
可決	工事請負契約を締結(新設小学校造成工事(1工区))	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
可決	市国民健康保険税条例を改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
可決	市介護保険条例を改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
可決	市附属機関設置条例を改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
可決	市学童保育所条例を改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
可決	市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例を改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
可決	損害賠償の額の決定及び和解	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
可決	市中小企業振興条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
可決	市漁港管理条例及び市津屋崎ヨットハーバー条例を改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
可決	市空家等の適正管理に関する条例を改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
可決	市公共下水道事業の設置等に関する条例及び市監査委員条例を改正	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
可決	市道路線の認定及び変更	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
否決	金権腐敗政治を一掃することを求める意見書	●	●	○	○	●	●	○	●	●	○	●	●	○	○	●	●	●

○は賛成 ●は反対 一は欠席 *は棄権

陳情 ◆年金制度における外国人への脱退一時金の是正を求める意見書の採択を求める陳情/小坪慎也さん

新設こども家庭センターの周知と充実は

【答弁】 広報紙や窓口で周知し、研修で職員のスキルアップを図る



ミモザの会
豆田 優子 議員

令和6年度からこども家庭部にこども家庭センターが開設される。当事者へどう周知するのか。また、中心となる統括支援員や職員のスキルアップのために、新たな認定資格取得研修の受講などを予定しているのか。

【答】 周知方法は、広報ふくつ4月号に特集記事を掲載し、市民に周知する。当事者には、改訂した子育て支援ガイドブック、子育てサービスマップを配布する予定である。認定資格取得研修の受講予定はないが、統括支援員は国県実施の基礎研修と実務研修を受講する予定である。スキルアップは非常に重要なので、ほかの専門職も各種の研修を通して、技術の向上を図っていききたい。



▲4月から市役所内に開設した、こども家庭センター

市政を問う 一般質問

議員が市長や教育委員会などに対して、市政全般の執行状況や方針等を問うたり、説明を求めたりしました。

今回は
11人でした



高山 賢二 議長

企業誘致等での財源確保をどう考えるか

【答弁】 滞在型観光をめざし、宿泊施設の誘致が有効と考えている



中村 清隆 議員

ふるさと納税は制度改正もあり、今後は厳しい状況。令和5年度は前年度より約1億円減の見込み。基金運用も、令和元年度3億900万円から令和5年度約6000万円に配当が減少。これらは、恒久的な財源確保策とは言えない。自主財源確保において、宿泊施設を含めた企業誘致が有効である。



▲自主財源の一つ、ふるさと納税の返礼の品々

中止した四角地区の新中学校に投じた経費は

【答弁】 不動産鑑定評価等調査業務に2000万円を支出した



秦 浩 議員

竹尾緑地の新設校計画を白紙撤回したため、新設校の開校が遅れた。これによって、既存の小・中学校施設の増設が必要となった。その事業費は、また、財政的事情により取りやめとなった、四角地区の中学校の新設計画に投じた経費は。

【答】 新設校の開校が遅れたことで、福岡小学校にリース校舎を、福岡中学校に校舎を増築することとなった。費用は合計で14億5000万円となる。四角地区の中学校新設計画は、令和4年7月から業務に着手していた。建設予定地に係る測量設計業務、物件補償等調査業務、用地購入のための不動産鑑定評価業務等の調査業務に2000万円の支出を行った。



▲令和7年度完成予定の福岡中学校増設校舎

部活動の地域移行をどう推進するのか

【答弁】 令和8年度の休日完全移行をめざし、取り組みたい



中村 恵輔 議員

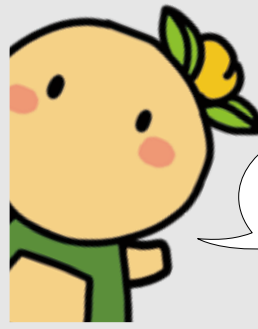
今後、中学生が参加可能な地域の団体と連携し、周知していく。令和6年度は検討協議会を設置し、8年度の移行に向けて推進する。

【答】 検討協議会はまだ設置しておらず、方針も未確定の状況。一方、市の調査では教員の7割が「一部活動が負担」と回答した。現在、段階的に休日の活動日を削減している。



▲本市の教育環境にあった対策を(過大規模校の部活動)

総括質疑



今回は
5会派でした

市長の新年度の予算編成方針に対して、会派の代表が総括して質疑をしました。

※質疑と質問の違いは13Pのコラムをご覧ください。

疑義を質す！

観光拠点整備で観光消費額をどう拡大するか

【答弁】 公共施設の整備を進め観光客の回遊性と滞在時間を拡大



▲老朽化著しい旧魚正の建物



観光客のリピート率向上のためには、観光客がゆっくり時間を過ごせる施設や公衆トイレ等の整備も重要ではないか。

【答】 令和6年度の予算で旧魚正の解体設計業務を計上。アスベスト調査や狭い敷地内での解体方法の設計を行い、事業費を把握する。また、周辺への飛散を防ぐ防護措置を予算計上している。公衆トイレは観光客だけでなく地域にも必要な施設である。老朽化の問題もあり、限られた財源ではあるが、行財政改革の中で考えていきたい。



福津誠和会
倉元 敏徳 議員

施設使用料見直しの行政評価委員会意見は

【答弁】 対話の機会を増やし、市民の理解を促進することが重要



▲使用料の見直しが再々検討されている公共施設の一つ



答申書には、次世代に不利益を残さないためにも決断の時が来ており、使用料の見直しを進めるべきと記載されている。

【答】 委員会では、「全公共施設に税金が投入されていることを認知できる説明と対話で、市民の理解を促進することが重要」とまた、「物価上昇に合わせ、行政サービスの適正化を進める必要があり、受益者負担増は避けられない」などの意見が出た。答申書には、次世代に不利益を残さないためにも決断の時が来ており、使用料の見直しを進めるべきと記載されている。



新政会
尾島 武弘 議員

津屋崎地区活性化の新たな取り組みとは

【答弁】 DMOが事業者との連携を強めて体験ツアーなどを創設



▲津屋崎千軒と国の重要文化財に指定された豊村酒造



また、観光産業活性化協議会中間報告で、観光消費単価や観光客数などの調査の再検討が指摘されている。データ管理や調査事業は経営戦略課で一元化し、横断的な体制で進めるべきでは。

【答】 DMOが観光協会や事業者と連携して、体験ツアーなどを創設する。今後、新たな観光資源も活用し、福津のめざすべき観光に取り組み。



みんなの声によるみんなの会
榎本 博 議員

防災における市の役割、備蓄品の充実は

【答弁】 家庭は3日分、市は1日分を備蓄し、防災力の要となる



▲災害時の備えは、市が主体的に



防災における自助・共助・公助の考えは、市を主体者でなく補助的支援者になっている。見解は。

【答】 ダンボールベッドは見直す、他の備蓄品は県の備蓄計画に基づき備える。空調整備は財源的に困難。要支援者の把握は、地域支えあい連絡力ードの回収率向上を図る。防災での自助・共助・公助の考えは継続する。



日本共産党
戸田 進一 議員

困難な問題を抱える女性への市の支援は

【答弁】 相談体制を整えて庁内連携、または専門機関へつなぎ対応



石田 まなみ 議員

女性支援新法が4月から施行されるが、市の支援体制と窓口に寄せられる相談で多い内容は、言語の壁があり、相談しづらい外国人の支援は。また、4月設置のことも家庭センターや次期子ども子育て支援事業計画と、新法との関係性は。窓口に電話での相談を実施しており、DV、離婚、家族などの相談が多い。別の窓口で対応中に支援の必要性が判明した場合は、支援担当課と連携。外国人支援は、多言語に対応する相談機関につないでいる。今後とも困難を抱える女性の相談窓口の周知に努めたい。子どもに関わる計画や施策の母子支援の中で、女性支援につなげていくように動いていく。



▲市の相談支援の1つ ふくつこころと生き方の相談

防災と絡めた自治体DX推進の必要性は

【答弁】 防災情報の発信に重要な役割を果たすため活用を検討する



福井 崇郎 議員

避難情報や災害情報を知るには、最新版防災マップのHPへの掲載、防災すまっぽんやTVでの情報発信が必要。今後の防災情報の周知方法は。また、災害発生時の情報収集や共有、被災地の支援等の情報など、防災と自治体のデジタル化を絡めて推進する必要があると考えるが、見解は。最新版防災マップは3月下旬に更新する予定である。防災すまっぽんは更新を行い、啓発を進めていく。TVでの防災情報の発信は他自治体の活用を見極めながら導入の方向性を考える。DX推進は、防災情報の迅速な発信に重要な役割を果たす。どのツールを活用するかを含めて検討する必要がある。



▲日頃からの防災・減災に備えて防災マップの活用を

本市では情報公開を積極的に進めたいのか

【答弁】 市民にとって有益なため、市として積極的に進めたい



山本 祐平 議員

情報公開請求の決定期限を30日に延ばしたの、福岡県内で11の自治体のみで48の自治体は変更していない。決定期限を14日以内に戻す検討をすべきではないか。令和3年度教育委員会議事録の新設校に関する協議で、非公開になっている部分は情報公開条例13条2項に該当するのではない。改正案を提出した経緯から決定期間を戻すことは考えていない。現時点で改正は適正と考えるが、今後は何ができるかを検討していきたい。議事録の当該部分は、地教法第14条7項の規定に基づき非公開にすることが議決された部分であり、記録を作成していないため不存在である。



▲市民に開かれた情報公開制度運用を

ほかにもこんな質問がありました

議員名	その他の質問
中村 清隆	本市の予算・決算について
秦 浩	高齢者への予防接種の補助制度について
中村 恵輔	地域学校協働活動推進員(地域コーディネーター)の現状について 教育長の選任について

議員名	その他の質問
大山 隆之	役所内システム等のDXの進捗状況について
井手口 忠信	AIペアレンタルコントロールアプリについて
中村 晶代	ワクチン接種について こども家庭センターについて
佐伯 美保	新設校と周辺地域の防災対策について 竹尾池(下)上流部への土砂投棄(盛土)への防災対策について 第2次福津市環境基本計画について
岩下 豊	小・中学校の過密解消・緩和策について
福井 崇郎	保育の質の向上と保育環境の整備について
山本 祐平	不登校児童・生徒の現状と対応について

ふんちゃんを探せ！
ふんちゃんクイズ

ヒントは、ページをめくって私を探してね。

①災害備蓄品として何人分の食料と水を準備している？
②総括質疑を行った会派数は？
③「なるほど福津市議会」に登場したキャラクターの数は？

本市内にある就労支援施設数は

【答弁】 就労移行支援2カ所、A型支援0カ所、B型支援8カ所



▲就労継続支援施設での作業の様子



A型支援を希望する人の受皿がないことを課題であると捉えている。市役所内での企画は、本来であれば就労継続支援施設等に売店や食堂の運営企画を促すべきではあるが、実施していない。今後は、市役所の中庭等の有効活用も検討し、福祉事業者が参加できるようなイベントや企画を協議したいと考えている。

就労継続支援A型がないことをどう考えるか。また、他市では市役所内での就労継続支援施設の積極的な企画が多く、福祉事業者の定期的なイベントも実施している。しかし、本市では昼休みの食品販売のみである。市役所内での店舗運営等の企画を協議しているのか。



大山 隆之 議員

AEDボックスに三角巾を配備しては

【答弁】 傷病者のプライバシー配慮に有用であり、検討していく



▲公共施設のAEDに三角巾の配備を



日本は世界有数のAED保有国だが、その利用率は低い。特に、男性救助者は、女性傷病者にAEDを使用することを躊躇しがちである。そこで、胸部を覆い隠せる三角巾をAEDボックスに配備しては。三角巾は傷病者のプライバシー配慮以外にも、骨折時の固定や止血にも活用できる。また、式典やイベントの開会時に、AED設置場所のアナウンスをしてはどうか。

三角巾配備の必要性は十分に理解できるので、他自治体の状況などを調査して、設置する方向で検討していく。式典やイベント等の開会時における、AED設置場所のアナウンスは有効であると考えている。



井手口 忠信 議員

老朽化した市営住宅の建て替えの計画は

【答弁】 花見団地、星ヶ丘団地は棟を統合し、建て替えを検討する



▲老朽化し建て替えが急がれる市営住宅



市民より、市営住宅になかなか入れないとの声を聞く。入居の現状は。また、一部の団地はかなり老朽化している。建て替えの計画はどうなったのか。

市内5つの市営住宅で合計243戸あり、現在164戸に入居がある。空室の清掃や改修のため新規入居に時間を要している場合もある。花見団地、星ヶ丘団地は築年数が経過しているため、団地単位での建て替えを検討中で、新規募集を停止している。現計画は様々な要因で実現できなかった。次期市営住宅長寿命化計画では、建て替えに当たり複合化やバリアフリーなども考慮し、新たに必要戸数も再検討する。



中村 晶代 議員

福間南小の過大規模解消への具体策は

【答弁】 6年度に校区再編方向性を示し、7年度周知、8年度実施



▲児童数1586人、59学級の福間南小学校(令和5年度)



誰一人取り残さない適正で公平な教育環境の整備は喫緊の課題である。令和5年度末までに作成すると答弁した小・中学校の適正規模適正配置計画策定の進捗は。過大規模校である福間南小学校の適正規模化への具体策は何か。いつまでに取り組むのか。

適正規模適正配置計画は、過大規模校の緩和対策が未決定なので、計画策定に至っていない。福間南小学校、福間中学校の過大規模緩和対策の方針や方向性の決定後に計画書としてまとめた。福間南小学校に対する具体策は、校区再編を実施予定。令和6年度に方向性を示し、令和7年度に周知し、令和8年度からの実施をめざしたい。



佐伯 美保 議員

保育所の給食費は市が負担すべきでは

【答弁】 児童数が多く直ちには難しいが、国の状況を確認していく



▲保育所の給食費完全無料化を求める



国の幼児教育・保育無償化以降、保育料は無償になったが、新たに給食の副食材料費が保護者負担になった。市と私立保育園は委託契約の関係で、市は保育を私立保育園に委託し委託費を払っている。保育園は給食が義務化されており、給食は保育の一環である。市が委託する保育に給食が含まれるのだから、給食費は保護者負担ではなく、市が委託費として保育園に払うべきではないか。

保育無償化以前から食料費は保護者の負担となっている。給食の委託は調理員や栄養士への人件費を委託費として支払っている。なお、食料費については保護者が負担するものと考えている。



岩下 豊 議員

議会での「質疑」と「質問」の違いって？

議員の議会での発言には「質疑」と「質問」の2種類があることをご存じですか。どちらも似た言葉ですが、議会ではそれぞれをこのように使い分けています。

【質疑】は議題となっているものについての疑問点を聞くことであり、本会議や委員会で議案などの審議や審査の際に行うものです。また賛否の態度決定ができるよう疑問点をたずねるもので、自己の意見を述べることはできません。自分の意見は、質疑の後の討論で述べます。

【質問】は、本会議において、市の仕事全般に対して行う「一般質問」がこれに当たります。「質疑」と違って自己の意見を述べることもできます。

「質疑」と「質問」どちらも疑問点を聞くけど…

	質 疑	質 問
対 象	議題となっているもの	市の仕事全般
意 見	できない(討論で行う)	できる
具体例	議案の審議・審査の質疑 【議案審査の流れ】 議案が議題となる →提案者の説明→質疑 →討論(意見)→採決(決定)	一般質問 (議員が市長に対し、 市の仕事について 質問すること)

議会だよりふくつをお読みいただきありがとうございます。紙面に対する感想やご意見などがありましたら、声をお聞かせください。いただいた内容は今後の編集の参考とするほか、紙面で紹介する場合もあります。なお、原則、直接回答は行っていないのでご了承ください。

POST CARD

8 1 1 - 3 2 9 3
福津市役所
議会事務局 行

G FUKUTSU
議会だより ふくつ

2024. 春 号

フリガナ
氏名

年齢

住所 〒 -

歳

電話番号（紙面掲載時の確認の際に連絡します）

ペンネーム

委員会 調査レポート



各常任委員会が所管する市の事務について行った所管

事務調査と、議会広報調査特別委員会の行政視察を報告します。

議会広報調査特別委員会

議会だよりの編集と発行のために活動し、編集方法について調査研究しています。



日本一の埼玉県寄居町議会の議会だよりを調査

埼玉県寄居町議会の議会だよりの編集・発行について、編集方針と特集の工夫を調査した。日本一クオリティの高い議会だよりを目指し編集・作成

寄居町議会だよりは「読まれたい議会だよりに出す意味なし」というスローガンを掲げ、町民参加、政策サイクルを意識した編集を心掛けている。

特に町民参加を重視し、多くの町民の登場を心掛けている。重要案件には議員と町民の各視点を紙面に掲載している。

平成20年度からは全国町村議会議長会広報コンクールに議会だよりを出展し、平成25年度からは奨励賞1回、優良賞2回、優秀賞1回、最優秀賞を5回受賞している。

市民参加の紙面づくりを寄居町のように継続して取り組む

議員が現地に赴き、取材を行うことは広聴機能の役割を担い、議員のスキル向上にも寄与するので本市においても継続して進めていきたい。



▲寄居町議会広報委員の紙面にかける熱い思いを持ち帰りました



報告書はこちら

市民福祉委員会

市民生活部、健康福祉部、こども家庭部の事務について調査研究しています。



市民課窓口の混雑対策について調査

市民課窓口には、諸証明や異動手続き等に多くの市民が来庁している。先進自治体では手続きをデジタル化し、待ち時間短



▲混雑緩和のための全庁的な対策を

縮と業務軽減ができる「書かない窓口」を導入している。本市の混雑対策の現状を調査した。

調査結果

令和4年度に窓口で証明書を発行した件数は、最多月は3月4929件、最少月は12月3623件だった。待ち時間は概ね1〜4分であった。

平成28年度開始のコンビニ交付は、マイナンバーカードの普及により増加している。

窓口業務に関するアンケートの満

足度は、令和5年度は5段階評価で平均4・65であった。

3月から開始された戸籍謄本・抄本の添付省略化や広域交付などの新システムの活用で、さらなる混雑緩和も期待される。

委員会からの提言

コンビニ交付の割合も増加傾向で、窓口業務の混雑対策は、概ねとられている。

国から公表された「地方公共団体における窓口改革の取り組み」の中にある先進事例を参考にしながら、今後は全庁的かつ効果的な対策を計画的に進めていく必要がある。



報告書はこちら

総務文教委員会

総務部、経営企画部、教育部、会計課、監査事務局等の事務について調査研究しています。



随意契約の実態と課題について調査

本市における随意契約の実態を調査し、改善点等を提言した。

※随意契約は地方公共団体が任意に相手方を選択して契約できる例外的な方法。

調査結果

現状、随意契約の内容やガイドラインは市HP上で公開されていない。工事以外の随意契約件数は285件。連続複数年契約の割合は60%を占める。運用やチェック体制に改善の余地があることがわかった。

委員会からの提言

(1) 今後、ガイドラインの公表などを検討することは一定の改善と捉える。担当部署でどのような業務履行状況の確認をしているかの把握は必要である。

(2) プロポーザル方式の特性を生かし市民満足度を高めるためにも、審査員に外部の有識者を入れるなどの検討が必要であると考ええる。

(3) 随意契約内容を公表する予定だが、公表方法は市民に分かりやすい形を要望する。

(4) 現状の特命随意契約の内容を確認し、件数の減少に努めるべきである。また、連続複数年契約が長期化している事実は、厳密な点検を行い、運用は正体制の構築が必要である。



報告書はこちら



▲随意契約のガイドライン

なるほど 福津市議会①



皆さんは、議会をどのように感じて
いますか。「堅苦しい」「難しい」「難
解な用語がわからない」など議会にま
つわる疑問も多いと思いま
す。そのようなイメージを
少しでも払拭して疑問にお
答えするため、漫画を使っ
て議会をわかりやすく伝え
るコーナーを作りました。



登場人物

